
0035. 通関士証票番号照会

業務コード	業務名
UTB01	通関士証票番号照会

1. 業務概要

利用者コード（5桁）単位で、利用者IDDBに登録された利用者ID（8桁）、通関士証票番号の登録状況を一覧照会する。

2. 入力者

通関業

3. 制限事項

本業務にて照会可能な利用者ID（8桁）は最大200件とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

なし。

(3) 利用者IDDBチェック

①入力された利用者コード（5桁）が利用者IDDBに存在すること。

②通関士証票番号が登録可能な利用者ID（8桁）が1件以上存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、通関士証票番号照会情報の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 利用者ID抽出処理

入力者と利用者コード（5桁）が同一で、かつ通関士証票番号が登録可能な利用者ID（8桁）^{*1}を出力する。

(*1) 利用者IDの識別番号（下3桁）が以下のいずれかである。

- ・100～998（インタラクティブ／メール／e bMS利用者）
- ・10A～99Z（netNACCS／WebNACCS利用者）
- ・Y26～Y99、YA0～YZ9（SMTP双方向利用者）

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(4) 注意喚起メッセージ出力処理

照会可能な利用者ID（8桁）が200件を超える場合は、201件目以降が出力されない旨を注意喚起メッセージとして通関士証票番号照会情報に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
通関士証票番号照会情報	なし	入力者

7. 特記事項

- (1) CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。(規制時間帯は別途定めることとする)
- (2) 当該業務で照会対象となった利用者ID(8桁)は、以下の順に照会結果画面に出力する。
 - ①インタラクティブ/メール/e bMS利用者ID
識別番号(3桁) : 100~998 (昇順で出力)
 - ②netNACCS/WebNACCS利用者ID
識別番号(3桁) : 10A~99Z (昇順で出力)
 - ③SMTP双方向利用者ID
識別番号(3桁) : Y26~Y99、YA0~YZ9 (昇順で出力)